

## 第6回高萩市立小中学校適正規模・適正配置検討委員会の開催結果

- 1 日 時 令和5年8月21日（月）午後2時～午後3時50分
- 2 場 所 高萩市役所3階 庁議室兼災害対策室
- 3 出席委員 13名  
加藤崇英委員長、國井春美副委員長、稲野邊親委員、大谷勝一委員、  
岡部晃美委員、今橋優子委員、綿引このみ委員、小室博子委員、坪栄樹委員、  
斉藤えり奈委員、大足光司委員、神代みゆき委員、今川敏宏委員
- 4 欠席委員 3名  
徳永彩香委員、大武時男委員、田邊主計委員
- 5 出席職員 大森壮一教育部長、渋谷恭子学校教育課課長補佐、  
小森日路子教育総務課長、豊田長教育総務課課長補佐
- 6 内 容 議題  
(1) 学校適正規模化のため対応策の検討
- 7 配布資料  
資料1 高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画（案）  
資料2 高萩市防災マップ【大雨編】【津波編】
- 8 会議の概要  
資料1 高萩市立小中学校適正規模・適正配置実施計画（案）に基づき、東小、高小及び高中を統合して義務教育学校を新たに建設し、令和10年度開校を目指すこと。秋山及び松岡中学校区はそれぞれ、既存の小中の枠組みを残したままで小中一貫教育行うことなどの案を説明。

以下、委員からの主な意見等

- ・市内の小中学校を、初めから市内1校にすることが効率的、且つ平等。
- ・現在の児童生徒数の規模（約1,500人）で統合すると学校経営が困難。
- ・当初から1校は、児童生徒数が多すぎる。
- ・事務局案のとおり進めて、将来さらに児童生徒数の減少に応じて秋山小中、松岡小中も統合して、市内1校が良い。
- ・令和16年には、秋山中の全校生徒が89人、松岡中67人という推計が出ている。この人数で満足な教育はできないと考える。

- ・秋山小中、松岡小中も施設一体型の小中一貫教育を検討すべき。
- ・実施計画では、秋山地区、松岡地区の小中学校及び高萩中学校は変わらない。変わらないことを決めるのでは、この会議の意味がない。先を見据えた計画が必要。
- ・東小学校、高萩中学校は津波浸水区域内。避難訓練を行っているが保護者は不安。